

会員だより

初詣四天王寺

今年の初詣は「天王寺さん」四天王寺へ行ってきました。四天王寺は1400年前、聖徳太子によって建てられたお寺です。幾たびか焼失していますが、その都度再建されました。創建当初の四天王寺式と言われる飛鳥時代の様式をそのまま継承されています。



奥から講堂・金堂・五重塔

2022 年度 VG 槻輪 活動の具体的提案をお願い！！

一昨年からコロナの問題で諸活動に色々な制限が有りましたが、皆様のご協力で停止することなく継続しています。

このような環境下で会員が高齢化しても、色々な内容の活動が有るのではと思います。

会員の皆様の建設的な活動提案をお願いし総会で協議しましょう。！！

「わがまち紹介」活動では、会創設時の趣旨に戻り、会員皆様の住んでいる「まち」のご紹介や会員の訪問したい「まち」の提案をお願いします。

VG 槻輪には、創設時から自分達の独自のホームページを開設しています。このホームページも会員皆様の投稿で成り立っています。

会員各人の趣味のページも開設しています。又、毎月発行している会報

「VG 槻輪だより」も皆様の会報です。会員各人の趣味や小さい頃育った故郷の思い出や風景・行事などご紹介下さい。

VG 槻輪 会長 大岡成一

境内には主要伽藍のほか、経木流しでおなじみの亀の池や大師堂、大黒堂、英霊堂、六時堂ほかたくさんのお堂が立ち並び、全部を参拝するのは容易ではありません。私が一番行きたかったのは太子殿です。前殿には聖徳太子十六歳孝養像が安置されています。



聖霊院太子殿前殿

昭和 29 年の再建ですが、建物はすでに古色を帯び、

また奥殿には太子四十九歳摂政像が祀られ、その基壇下（地下）には信徒の結縁による万體仏が祀られています。一体 20センチくらいの観音菩薩像が堂内一杯に金色に輝いています。全部で何体あるのかわかりませんが、一万体以上あるのではないのでしょうか。



太子殿奥殿

殿内は暗く何かおどろおどろしい感じがします。

私の父が寄進した一休もその中にあります。

係の人にペンライトで教えてもらい、拝むことが出来ました。3331番で入り口を入った左手、中段の真ん中あたりでした。

四天王寺は和宗総本山、日本最初の官寺というところでありますが、どういう因縁があるのか私は聞いていませんが、両親の納骨をここにしています。（私もいずれここに眠るつもりです）

毎年、お正月とお盆にはお参りしていましたが、近くへ越してきたのに足の状態が悪くなかなかお参りできません。

老いたる歴女の私が一番好きなのは、古代史の文献学なのです。リタイアしてから、その範疇の講演を聞いたたり、史跡の見学などよく行きました。なぜ好きかと考えてみると謎に満ちているからです。中でも好きな聖徳太子はその存在すら疑う説があるほどです。邪馬台国問題、日本書紀の記述の信憑性などほとんどが謎です。

初詣から懐かしいことをいろいろ思い出ししました。

記・写真…牧戸富美子

後記

牧戸家の菩提寺は、歴史ある四天王寺とは凄いですね。

四天王寺さんが菩提寺なんて今まで思ってもいませんでした。

私の周囲では、みんな一心寺へ納骨しているのに「なんでかな」と思ったのです。私の家の宗旨は浄土真宗東本願寺派です。

四天王寺は浄土信仰発祥の地でもあり、世間からは「大阪の仏壇」とも呼ばれ、四天王寺には親鸞聖人に関したお堂や、上人像も多くあります。その性かなそれとも父も聖徳太子が好きだったのかな。

弟に言う、「お参りし易いからと違うか」と身もふたもないことを言います。あるいはそれが本当かも知れません。原稿を書き終ってしまつてから、インターネットで見えて色々判りました。あんなに何回もお参りしているのに、行ったことのないところがたくさんあって驚きました。万體仏のことは見つかりましたが、もっと勉強してから書けばよかったと後悔しています。

記…牧戸富美子

葉大根の

ゴマ・マヨネーズサラダ

葉大根は、葉はやわらかく、毛じ(産毛)が少ないのが特徴で、葉を利用することを目的とした大根です。食べ方などは、菜物野菜と同じで、サラダ、漬物、炒めもの、ふりかけ、汁物など、いろいろな料理に利用できます。柔らかくておいしい葉大根を「ごま」とマヨネーズで和えました。

材料 2~3人分

- 葉大根 100g
- ごま 大さじ1
- 砂糖 ひとつまみ
- ポン酢 小さじ 1/2
- マヨネーズ 大さじ1

作り方

- (1) 葉大根を熱湯でゆでる。ざるにあげ冷めたら水分を絞つてきる。
- (2) すり鉢にごまを入れてすりつぶす。マヨネーズと砂糖とポン酢を入れて混ぜる。
- (3) 葉大根を入れて混ぜる。



盛り付けして最後に炒りごまをふる

記・写真…大岡津奈子